

平成21年7月30日



製薬協  
 “グッドコミュニケーション 07”  
 2007年11月中旬より、  
 新聞・交通広告、  
 製薬協のWebサイト等にて展開

ちけん  
**チーム・治験**

治験は新薬の誕生を支えています。

最新の医療知識と豊富な経験で患者さんと向き合う医師。  
 医師を助け、患者さんの心のケアをする看護師。  
 くすりを管理し服薬指導をする薬剤師。  
 治験を総合的にサポートする治験コーディネーター。  
 患者さんとともに病気の回復を願う家族。  
 みんなの力を結集して治験は実施されます。  
 そして、国や製薬企業は、患者さんに一日も早く  
 新薬が届けられるように治験の環境作りを進めています。

新薬に託された期待を実現するために。  
 現在、そして未来の患者さんのために…



この広告の関連情報は、  
 製薬協ウェブサイト「グッドコミュニケーション07」をご覧ください。

[www.jpma.or.jp](http://www.jpma.or.jp)

上記アドレスから、この広告に関するアンケートにお答えください。  
 冊子「治験～あなたの疑問にお答えします～」  
 を差し上げます。 ※郵送による申し込みは、必ずお申し込みください。



治験  
 治験啓発キャンペーン後援：厚生労働省／社団法人 日本医師会／日本医師会 治験促進センター

日本製薬工業協会

製薬協  
 “グッドコミュニケーション 08 - 09”  
 2008年月中旬より、  
 新聞、交通広告、  
 JAL/ANA機内誌、  
 製薬協のウェブサイト等  
 にて展開

薬はみんなが  
 つくるもの。



ちけん  
**新しい薬のために、治験が必要なんだって。**

新しい薬が世に出るためには、「治験」というプロセスが欠かせません。  
 「治験」は、新薬候補の「有効性」と「安全性」を確認するための大切な試験で、  
 参加に同意された患者さんをはじめ、  
 医師・看護師・薬剤師・治験コーディネーター・製薬企業など  
 多くの人々の協力や連携によって行われます。

「いまだで治らなかった病気を治したい」  
 「病気で悩むひとたちの役に立ちたい」というみんなの願いは  
 「治験」によって実現します。

「治験」は、わたしたちにできる「未来への貢献」です。

治験に関する詳しい情報は、次のサイトでご覧いただけます。

[www.jpma.or.jp](http://www.jpma.or.jp)

日本製薬工業協会

治験啓発キャンペーン後援：厚生労働省／社団法人 日本医師会／日本医師会 治験促進センター